

Citavi for Windows

Citation Style 作成方法



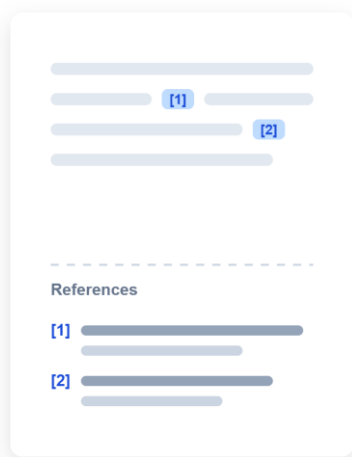
目 次

- Citation Style の役割 ... P. 2
- Citation Style の作成ワークフロー ... P. 3
- 基盤となる Citation Style を選定 ... P. 4
- Citation Style 作成画面の説明 ... P. 6
- Citation Style プロパティとは？ ... P. 7
- プロパティ設定：Classification（基本情報と引用方式） ... P. 8
- プロパティ設定：著者名引用スタイル
 - Bibliography（全般設定） ... P. 9
 - Bibliography（箇条書きの設定） ... P. 10
 - Bibliography（並び順の設定） ... P. 11
 - Multiple references（複数引用ルール） ... P. 12
- プロパティ設定：番号引用スタイル
 - Bibliography（全般設定） ... P. 13
 - Bibliography（文献番号フォーマットの設定） ... P. 14
 - Bibliography（グループ引用の設定） ... P. 15
 - Bibliography（副番号・枝番の設定） ... P. 16
 - Bibliography（並び順の設定） ... P. 18
 - Multiple references（複数引用ルール） ... P. 19
- ルールセットの設定 Bibliography（参考文献リスト） ... P. 20
- ルールセットの設定 In-Text Citation（本文中の引用） ... P. 26
- Citation Style の保存方法 ... P. 28

Citation Style の役割

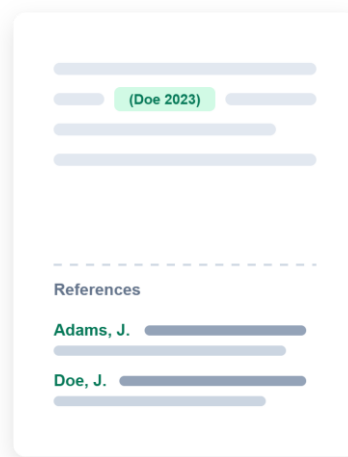
Citation Style は、引用文献をどのような形式でフォーマットするかを定義したファイルです。
出力形式にあわせて、以下の3タイプからベースを作成します。

本ガイドでは「**番号引用**」と「**著者名引用**」の Citation Style 作成方法をご案内します。



番号引用

本文中に参照番号（カッコ書きや上付き文字など）を挿入し、巻末に連番でリスト化する形式（医学や自然科学で一般的な Vancouver スタイルなど）。



著者名引用

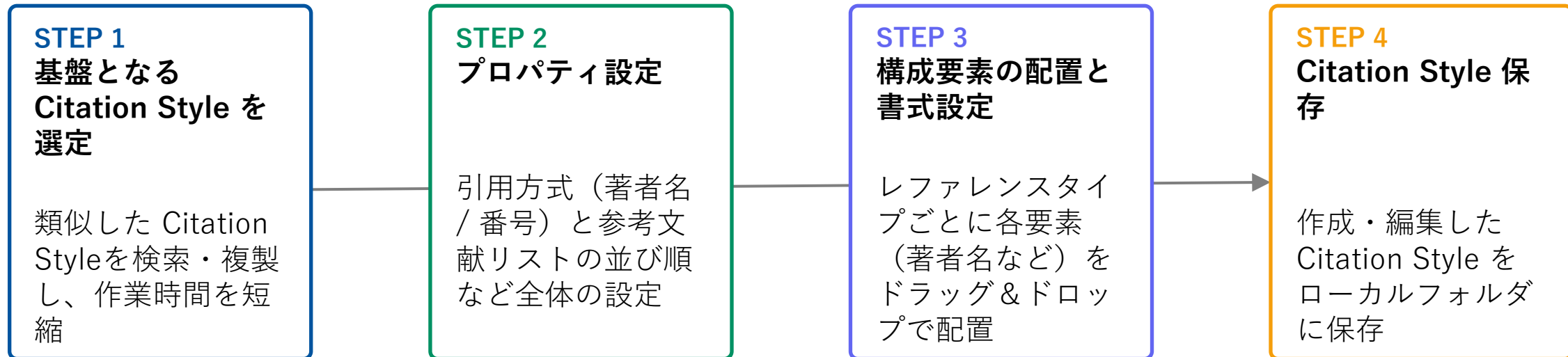
本文中に「(著者名 出版年)」の形式で引用を挿入し、巻末に著者名のアルファベット順でリスト化する形式（APA や Harvard スタイルなど）。



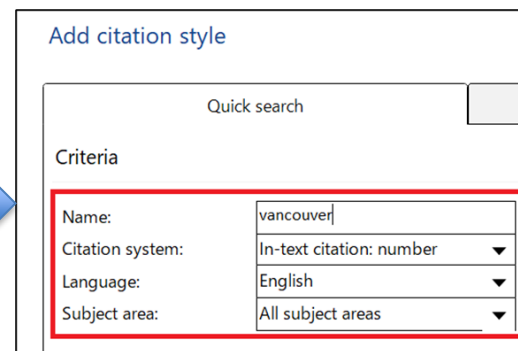
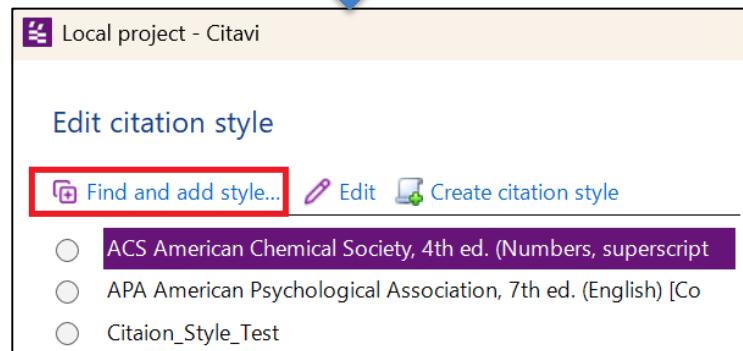
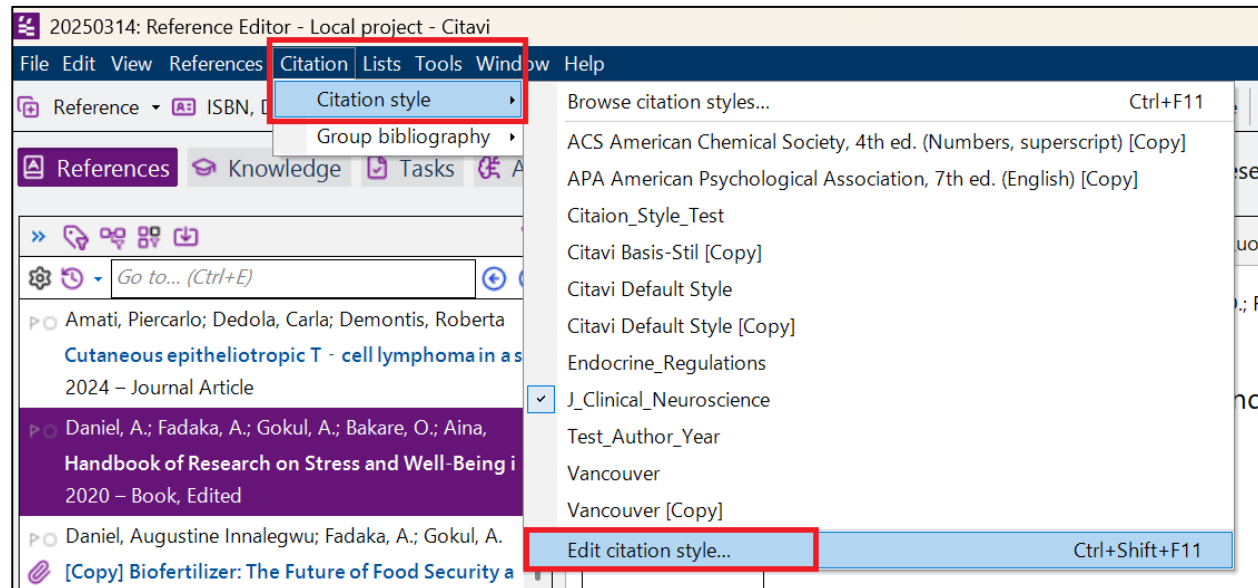
脚注引用

ページ下部の脚注に完全な引用情報、または短縮された引用情報を記載する形式。

Citation Style の作成ワークフロー



基盤となる Citation Style を選定



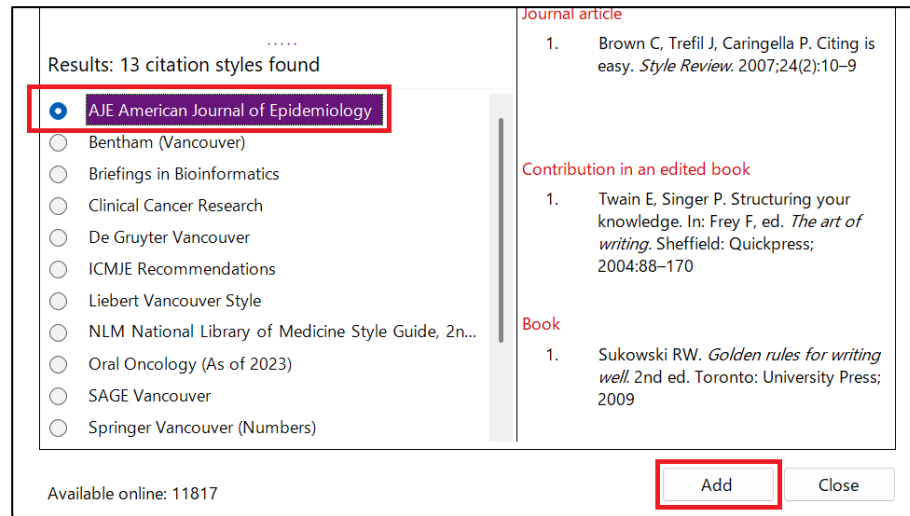
既存 Citation Style を選択して編集

Citavi には数千の Citation Style が登録されています。ゼロから新規作成するのではなく、要件に最も近い既存スタイルを検索して複製し、微調整を開始するのが最も効率的です。

Citation Style の検索と複製の手順

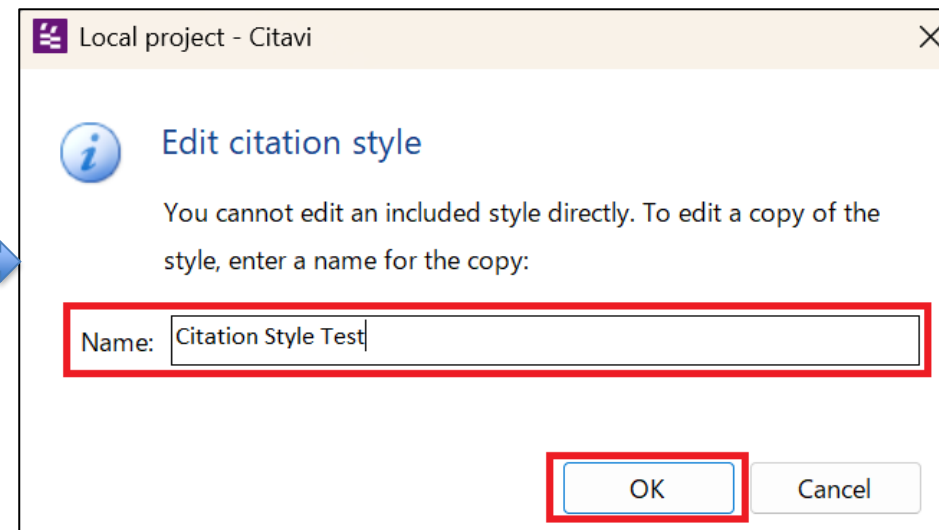
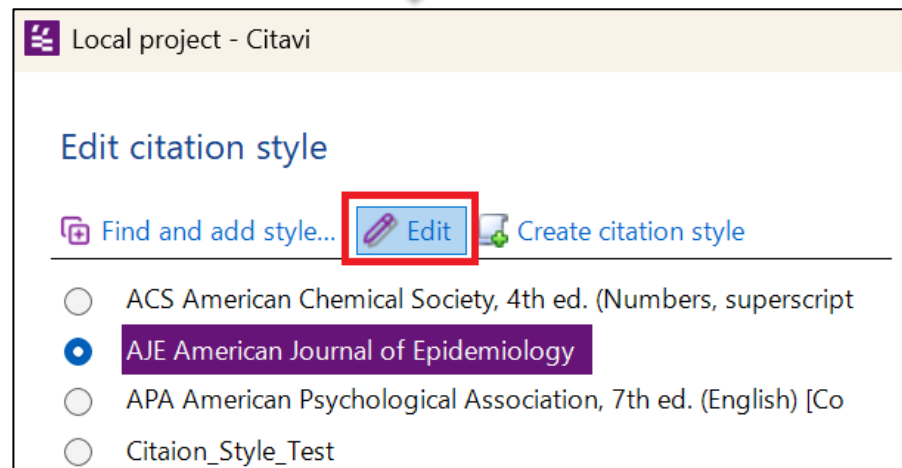
1. メニュー[Citation] → [Citation style] → [Edit citation style] をクリック
2. [Find and add style..] をクリック
3. 編集を希望する Citation Style を検索
 - Citation Style 名がわかっている場合は [Name] に Citation Style 名を入力
 - Citation Style 名がわからず条件で検索する場合は [Citation Style]、[Language]、[Subject area] を指定

基盤となる Citation Style を選定



Citation Style の検索と複製の手順（続き）

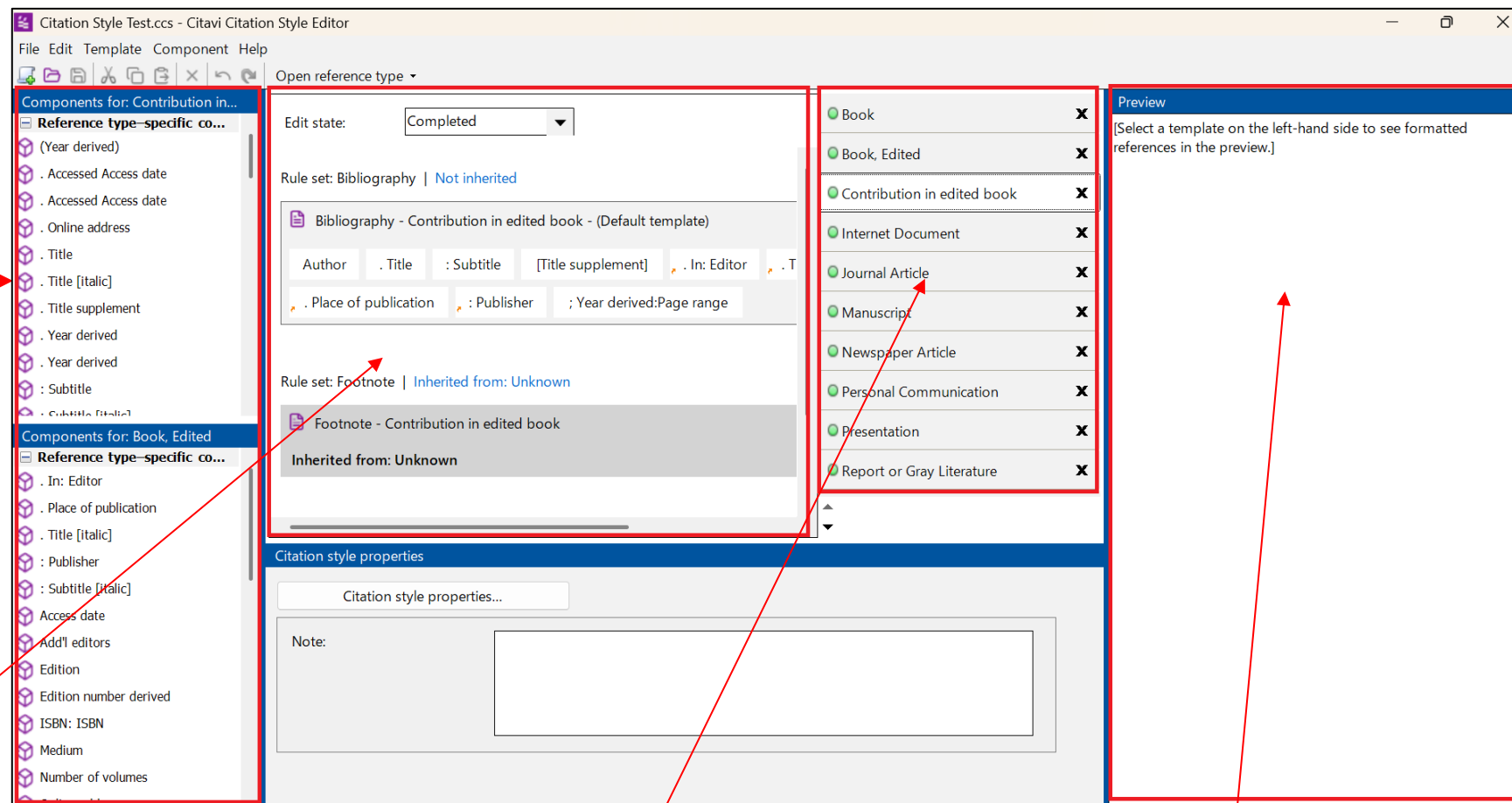
- 編集したい Citation Style にチェックが入った状態で [Add] をクリック
- [Edit] をクリック
- [Name] 欄に Citation Style 名を入力し [OK] をクリック



Citation Style 作成画面の説明

コンポーネントリスト
コンポーネントは文献を構成する項目データ（著者名、タイトル、発行年など）になります。

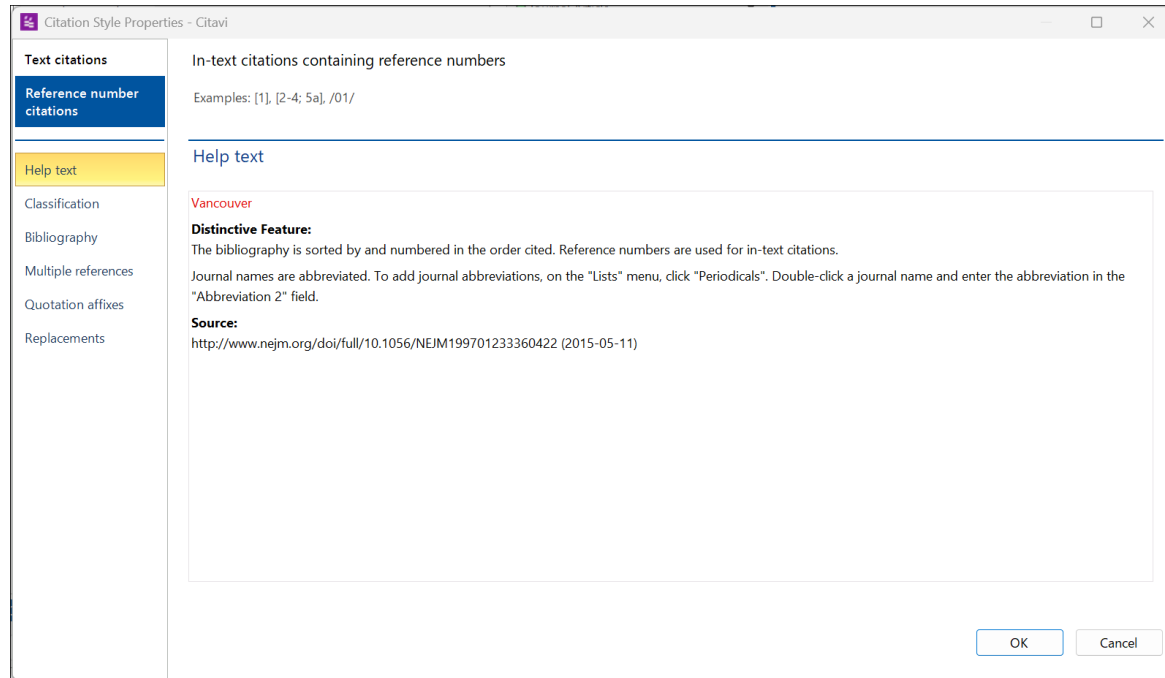
ルールセット
引用表記や参考文献リストの出力フォーマットを作成するエリアです。左側のコンポーネントリストから必要な項目をドラッグ&ドロップし、出力順序や区切り記号を組み立てます。



レファレンスタイプリスト
編集したい文献の種類（書籍、学術誌の論文、Web ページなど）を選択するリストです。必要に応じて、リストにない文献の種類を新規追加することもできます。

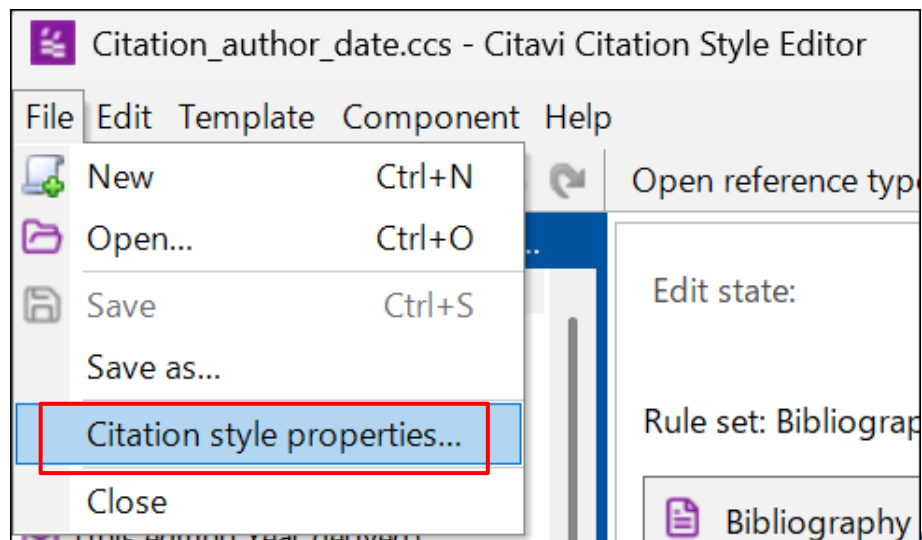
プレビュー画面
ルールセットで組み立てた Citation Style が、実際にどのように出力されるかをリアルタイムで確認できます。

Citation Style プロパティとは？



Citation Style プロパティでは、Citation Style 全体に関わる基本的なルールや設定を定義します。主に以下のような設定を行うことができます。

- **引用方式の選択：**
本文中に著者名や年を入れる方式、あるいは文中に番号を振る連番方式などを選択。
- **参考文献リストの並び順：**
参考文献リスト全体をどのような順序（アルファベット順・引用順など）で出力するかを設定。
- **複数文献の同時引用：**
複数文献をまとめて引用する際のフォーマットを設定。



Citation Style プロパティの開き方

Citation Style 編集画面のメニュー[File] → [Citation style Properties] を選択して開きます。

プロパティ設定：Classification（基本情報と引用方式）

Classification（基本設定）タブ

どのような引用方式（番号か著者名など）を使用するかを設定します。

The screenshot shows the 'Classification' settings page. The left sidebar has 'Classification' highlighted. The main area shows 'Language: English', 'Citation system: In-text citation: author date', and 'Subject areas:'. A dropdown menu for 'Citation system' is open, listing options: 'In-text citation: author date', 'In-text citation: number', 'In-text citation: citation key', 'Footnote: full citation', 'Footnote: author date', and 'Footnote: citation key'. A 'History' checkbox is at the bottom.

- **Citation system（引用方式）：**

作成したい Citation Style に合わせて、大枠の引用方式（番号、著者名、脚注など）を選択します。

※この項目の選択によって後続のタブ（Bibliography 等）の挙動が変わるため、正しいものを選択してください。

- **著者名引用スタイルの場合：**

In-text citation: author date を選択

本文中に (Doe 2023) のように著者名と年を挿入する Citation Style（APA 等）を作成する場合は、こちらを選択します。

- **番号引用スタイルの場合：**

In-text citation: number を選択

本文中に [1] などの番号を挿入する Citation Style（Vancouver 等）を作成する場合は、こちらを選択します。

※以降の設定は作成する Citation Style が**著者名引用**か**番号引用**により分岐します。該当するページの操作をご参照ください。

Bibliography（参考文献リストの設定）タブ

巻末に出力される参考文献リストの見た目（見出し、インデント、行間など）や、文献をどのような順番で並べるか（ソート順）を設定します。

| | |
|----------------------|---|
| Help text | Bibliography General Settings <input checked="" type="checkbox"/> Create bibliography Final character: <input type="text" value="."/> [period] <input checked="" type="checkbox"/> Insert heading before bibliography Text: <input type="text" value="Literature Cited"/> <input type="checkbox"/> Automatically include parent references in the bibliography <input type="checkbox"/> Only if more than one child reference is cited Hanging indent: <input type="text" value="0 cm"/> Space after: <input type="text" value="6 pt"/> |
| Classification | |
| Bibliography | |
| Ambiguous references | |
| Multiple references | |
| Quotation affixes | |
| Replacements | |

◆ General Settings（全般設定）

□ Create bibliography

巻末に参考文献リストを出力する場合はチェックを入れ、各文献の末尾の文字（ピリオドなど）を指定

□ Insert heading before bibliography

参考文献リスト上部に出力する見出し（例：「References」や「参考文献」など）を指定

□ Automatically include parent references in the bibliography

書籍の一部（章など）を引用した際、その書籍全体（親文献）の情報も併せて出力する場合は、チェックを入れる。

□ Only if more than one child reference is cited

上記の追加条件。同じ書籍から「複数の章」を引用した場合にのみ、書籍全体の情報を出力する設定（1章だけの場合は含まない）。

Hanging indent（ぶら下げインデント）

2行目以降の開始位置を右にずらす（字下げする）幅を設定。

Space after（行間設定）

リストに並ぶ文献と文献の間の余白（行間）を設定。

プロパティ設定：Bibliography（箇条書きの設定）

Bullets and numbering

None

Bullets

Numbering

Customize...

Numbering - Citavi

Prefix: [[

Suffix:]]

Space characters: [tab]

Minimum digits: 1

Pad with: 0

Style for numbers: Plain

Style for prefix: Plain

Style for suffix: Same as previous style

OK Cancel

◆ Bullets and numbering（箇条書き）

複数の文献を列挙する際に行頭文字（・）や連番（1. 2.）を付ける設定です。

• None（なし）

著者名引用スタイルでは、通常巻末リストの先頭に番号や記号を付けないため、基本的にはこちらを選択します。

• Bullets / Numbering

リストを意図的に箇条書きや連番の見た目にしたい場合に使用します。

Customize...（詳細設定）

[Bullets]、[Numbering] を選択した場合、[Customize]をクリックし出力形式を設定できます。

• Prefix / Suffix :

番号の前後に付ける記号。例として “[” と “]” を入れると [1] のようになります。

• Space characters :

番号と文献本体の間の空白（タブやスペース）。

プロパティ設定：Bibliography（並び順の設定）

プリセット

Sorting

Author, year (ascending), title

Author, year (descending), title

First author, year (ascending), title

First author, year (descending), title

American Psychological Association (APA)

In the order cited

Field selection Customize...

Special sorting: Programmed

Customize

Sort References - Citavi

Sort by: ascending descending

Then by: ascending descending

Then by: ascending descending

Then by: ascending descending

Then by: ascending descending

Reset OK Cancel

◆ Sorting（並び順の設定）

巻末の参考文献リストにおいて、文献をどのような順序で並べるかを定義します。

- **Author, year (ascending) / (descending) title :**
著者名のアルファベット順で並べ、同著者の場合は発行年順（昇順/降順）に並べます。著者名引用の場合、通常こちらの (ascending) を選択します。
- **APA :**
米国心理学会（APA）の複雑なソート規則（単独著者が先、複数著者が後など）を自動適用します。
- **In the order cited（登場順） :**
著者名や発行年に関係なく、ドキュメント内で引用された順番で並べます。

[Field selection] にチェックを入れ[Customize] をクリックすると、プリセットにない並び順を作成することもできます。

著者名引用スタイルの Bibliography の設定は以上で完了です。
続いて Multiple references タブで複数文献引用時の設定を行います。

並び順の目安

番号引用 スタイル

Vancouver、IEEE など

In the order cited

著者名引用 スタイル

Harvard など

Author, year (ascending)...

※上記は一般的な目安です。ジャーナルによって例外（例：番号引用スタイルでもリスト上は著者名のアルファベット順でソートするなど）があるため、必ず実際の投稿規定をご確認ください。

著者名引用スタイル プロパティ設定：Multiple references (複数引用ルール)

Multiple references (複数引用ルール) タブ

本文の同じ箇所でも複数文献を同時に引用した場合の、引用記号の出力形式を設定します。

Multiple references

In-text

Separate multiple citations with: ; Same as previous style [semicolon][space]

Consecutive citations by same author

Separate with: , Same as previous style [comma][space]

Suppress author (e.g. Doe 2006, 2007)

Sorting

In the order cited

Author, year (ascending), title

Author, year (descending), title

First author, year (ascending), title

First author, year (descending), title

In the order of the bibliography

Field selection Customize...

◆ In-text (本文中引用の区切り文字の設定)

• Separate multiple citation with:

カッコ内で異なる著者の文献を区切る記号を指定します。セミコロンにすると (Doe 2021; Smith 2022) となります。

• Consecutive citations by same author

同一著者の文献間の区切り記号を設定。**Suppress author (e.g. Doe 2006, 2007)** にチェックを入れると、同じ著者が連続した場合に2回目以降の著者名を省略し、発行年だけを出します。

Sorting (カッコ内の並び順)

カッコ内で複数の文献をどのような順序で並べるかを設定します。著者名引用の場合、Author, year (ascending), title を選ぶのが一般的です。

※特殊なルールが必要な場合は Field selection を選択し、Customize... から独自の並び順を作成できます。

Bibliography（参考文献リストの設定）タブ

巻末に出力される参考文献リストの見た目（見出し、インデント、行間など）や、文献をどのような順番で並べるか（ソート順）を設定します。

| | |
|----------------------|---|
| Help text | Bibliography General Settings <input checked="" type="checkbox"/> Create bibliography Final character: <input type="text" value="."/> [period] <input checked="" type="checkbox"/> Insert heading before bibliography Text: <input type="text" value="Literature Cited"/> <input type="checkbox"/> Automatically include parent references in the bibliography <input type="checkbox"/> Only if more than one child reference is cited Hanging indent: <input type="text" value="0 cm"/> Space after: <input type="text" value="6 pt"/> |
| Classification | |
| Bibliography | |
| Ambiguous references | |
| Multiple references | |
| Quotation affixes | |
| Replacements | |

◆ General Settings（全般設定）

□ Create bibliography

巻末に参考文献リストを出力する場合はチェックを入れ、各文献の末尾の文字（ピリオドなど）を指定

□ Insert heading before bibliography

参考文献リスト上部に出力する見出し（例：「References」や「参考文献」など）を指定

□ Automatically include parent references in the bibliography

書籍の一部（章など）を引用した際、その書籍全体（親文献）の情報も併せて出力する場合は、チェックを入れる。

□ Only if more than one child reference is cited

上記の追加条件。同じ書籍から「複数の章」を引用した場合にのみ、書籍全体の情報を出力する設定（1章だけの場合は含まない）。

Hanging indent（ぶら下げインデント）

2行目以降の開始位置を右にずらす（字下げする）幅を設定。

Space after（行間設定）

リストに並ぶ文献と文献の間の余白（行間）を設定。

番号引用スタイル プロパティ設定 : Bibliography (文献番号フォーマットの設定)

| Reference numbers | | | |
|---------------------------------|--------------------------------|------------------------|----------|
| Text before main index numbers: | <input type="text"/> | Same as next style | [none] |
| Main index number style: | Arabic numerals | Plain | |
| Text after main index numbers: | <input type="text"/> | Same as previous style | [period] |
| Minimum length | <input type="text" value="1"/> | | |
| Fill With | <input type="text" value="0"/> | | |
| Separator: | <input type="text"/> | | [space] |

◆ Reference Numbers (文献番号フォーマット)

巻末の参考文献リストにおいて、各文献の先頭に表示される番号の形式を設定します。以下4つの項目を組み合わせてフォーマットを作成します。

- **Text before main index numbers**
番号の前に出力する記号（例: [や (）。不要な場合は空欄にします。
- **Main index number style**
番号の種類（アラビア数字、ローマ数字など）とフォント（太字など）を指定します。
- **Text after main index numbers**
番号の後に出力する記号（例:] や) や . ）。
- **Separator**
番号と文献本体の間を区切る記号（スペースやTab など）を指定します。

出力イメージの例

[1] 形式にする場合：

[1] tab Author, Year, Title ...

| Reference numbers | | | |
|---------------------------------|--------------------------------|------------------------|-------|
| Text before main index numbers: | [| Same as next style | [|
| Main index number style: | Arabic numerals | Plain | |
| Text after main index numbers: |] | Same as previous style |] |
| Minimum length | <input type="text" value="1"/> | | |
| Fill With | <input type="text" value="0"/> | | |
| Separator: | <input type="text"/> | | [tab] |

キーボードの[TAB]キーを入力

Grouped references

- Use one index number for each multiple citation in the text.
References can be distinguished from each other using sub-index numbers.
- Only those references that appear only once in a multiple citation
If the reference is cited again it will be assigned its own number
- All reference in multiple citations
The first mention in the text determines the numbering type for additional citations and sub-citations.

再引用時の挙動の違い

例：文献AとBをグループ引用後、Aを再引用した場合

- Only those references...（上の選択肢）
最初の引用: [1a, 1b] → 単独で再引用: [2]
※新番号になる
- All reference...（下の選択肢）
最初の引用: [1a, 1b] → 単独で再引用: [1a]
※同じ番号を維持

◆ Grouped references（グループ引用）

同じ箇所で複数の文献を同時に引用した際、それらを1つのグループ番号（主番号＋枝番）にまとめるかどうかの挙動を設定します。

□ Use one index number for each multiple citation in the text.

同じ箇所で引用した複数の文献を、1つの「主番号」にまとめます（例：[1a, 1b, 1c]のように、主番号1に対して枝番a,b,cを割り振ります）。

□ Only those references that appear only once...

グループ内の文献が後で単独で再引用された場合、グループから外して「**新しい独立した番号**」を割り当てます。

□ All reference in multiple citations

グループ内の文献が後で単独で再引用された場合でも、グループ化された時の「**最初の番号（枝番）**」をそのまま使用します

Format sub-index numbers like this:

| | | | | |
|--|-------------------|------------------------|---|----------|
| Text before : | | Same as next style | ▼ | [none] |
| <input type="checkbox"/> Repeat citation | | Same as previous style | ▼ | |
| Text after: | | Same as previous style | ▼ | [none] |
| Sub-Index Number Type: | Lowercase letters | Same as next style | ▼ | |
| Text after: |) | Same as previous style | ▼ |)[space] |

Separate sub-index numbers with:

| | | | |
|---|-------|---|--------------------|
| : | Plain | ▼ | [semicolon][space] |
|---|-------|---|--------------------|

Use separator as final character of composite bibliography citation

出カイメージの例

- Repeat citation [✓], Number Type [小文字], Text After[)] の場合
1a), 1b), 1c)
- Separator に [;] を指定した場合のリスト表記
[1a] Author A, Title... ; **[1b]** Author B, Title...

◆ Sub-Index Numbers（副番号・枝番の設定）

グループ引用の設定を有効にした場合、枝番（a, b, c...など）の形式をここで詳細に定義します。

1. Format sub-index numbers like this:

□ Repeat citation:

チェックを入れると、枝番の前に主番号を繰り返して表示します（例: 1a）。外すと枝番のみ（例: a）になります。

□ Sub-Index Number Type:

枝番の種類（小文字のアルファベットなど）を選択します。

□ Text before / after:

枝番の前後に付ける記号（カッコなど）を指定します。

2. Separate sub-index numbers with:

巻末の参考文献リストで、枝番同士を繋ぐ区切り文字（セミコロン；など）を指定します。

Sorting of sub-index numbers:

In the order cited

Author, year (ascending), title

Author, year (descending), title

First author, year (ascending), title

First author, year (descending), title

Field selection Customize...

Special sorting

Retrieve from the Citavi server...

Program...

3. Sorting of sub-index numbers

グループ化された文献の並び順を設定します。通常は本文で登場した順（In the order cited）を選びますが、著者名のアルファベット順などに強制的に並び替えてから枝番を振ることも可能です。

ソート順の変更による枝番の変化

例：山田、阿部の順で同時引用した場合

【In the order cited】（本文の登場順）

登場した順番通りにそのまま枝番を振ります。

[1a] Yamada, 2023 ...

[1b] Abe, 2022 ...

【Author, year...】（著者名アルファベット順）

[1a] Abe, 2022 ... (※アルファベット順で先になる)

[1b] Yamada, 2023 ...

プリセット

Customize

◆ Sorting（並び順の設定）

巻末の参考文献リストにおいて、文献をどのような順序で並べるかを定義します。

- ◆ **Author, year (ascending) / (descending) :**

著者名のアルファベット順で並べ、同著者の場合は発行年順（昇順/降順）に並べます。

- ◆ **APA :**

米国心理学会（APA）の複雑なソート規則（単独著者が先、複数著者が後など）を自動適用します。

- ◆ **In the order cited（登場順） :**

著者名や発行年に関係なく、ドキュメント内で引用された順番で並べます。番号引用の場合、通常こちらを選択します。

[Field selection] にチェックを入れ[Customize] をクリックすると、プリセットにない並び順を作成することもできます。

番号引用スタイルのBibliography の設定は以上で完了です。続いてMultiple references タブで複数文献引用時の設定を行います。

並び順の目安

番号引用 スタイル

Vancouver、IEEE など

In the order cited

著者名引用 スタイル

Harvard など

Author, year (ascending)...

※上記は一般的な目安です。ジャーナルによって例外（例：番号引用スタイルでもリスト上は著者名のアルファベット順でソートするなど）があるため、必ず実際の投稿規定をご確認ください。

番号引用スタイル プロパティ設定：Multiple references（複数引用ルール）

Multiple references（複数引用ルール）タブ

本文の同じ箇所でも複数文献を同時に引用した場合の、引用記号の出力形式を設定します。画面上ではMain（主番号）とSub（副番号/枝番）で入力欄が分かれています。設定内容自体はどちらも同じです。

Multiple references

The format of in-text citations is defined by the templates in the rule set for in-text citations for each reference type. There you can change the brackets that should be used.

Main Index Numbers

Separate main index numbers with: , Same as previous style [comma][space]

Group consecutive main index numbers when possible*

When at least: 3 1, 2, 5-7, 9-12, 14-18.

Separate with: - Same as previous style -

Sub-Index Numbers

Separate sub-index numbers with: , Same as previous style [comma][space]

Group consecutive sub-index numbers when possible*

When at least: 3 1a, 1b, 2a-2c, 3a-3d, 4a-4e.

Separate with: - Same as previous style -

Main reference number name: Always, but only once per range, e.g. [1a, 1b] or [1a, 1b, 2a-c]

Suppress sub-index numbers if multiple in-text citation contains all references from a composite bibliography citation

* Grouping is not possible if a citation contains additional fields or if the citation contains a prefix or suffix.

◆ Main/Sub Index Numbers

• Separate [main/sub] index numbers with:

同時に引用した文献番号同士を区切る記号（カンマとスペースなど）を指定します。出力例：[1, 2, 4]

□ Group consecutive main index numbers when possible :

引用した文献番号が連続している場合、それらをハイフンなどで繋げて省略表示させたい時にチェックを入れます。

• When at least:

番号が「いくつ以上」連続した場合に繋げるか（最小数）を設定します。通常は「3」を設定します（例: 1,2 はそのまま、1,2,3 は 1-3 になる）。

• Separate with:

連続する番号を繋ぐための「範囲記号（ハイフン ` ` や en ダッシュ ` ` など）」を入力します。

ルールセットの設定 Bibliography（参考文献リスト）

出力順の設定（コンポーネントの配置）

「Journal Article（雑誌論文）」や「Book（書籍）」など、文献の種類（Reference Type）ごとに、巻末リストに表示させる項目の順番を組み立てる画面です。ルールセットには複数のテンプレートを作成することができますが、まずは Default template に基本となるコンポーネントを配置します。

ここからは文献の種類（雑誌、書籍など）ごとの個別のフォーマット（ルールセット）を組み立てていきます。

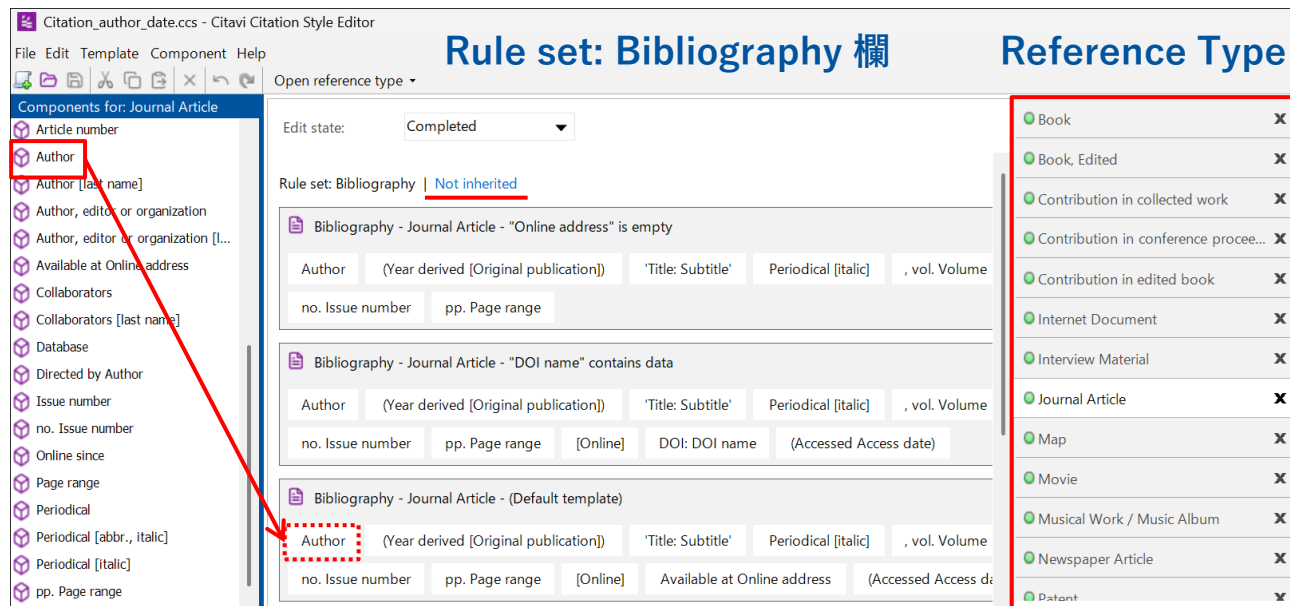
基本の手順（ドラッグ&ドロップ）

1. [Reference Type] を選択

画面右側のリストから、設定を行いたい文献の種類（例：Journal Article）を選択します。

2. コンポーネントの配置

左側のパネルから出力させたい項目（Author や Title など）を、中央の Rule set: Bibliography 欄へ出力したい順番にドラッグ&ドロップして追加します。



ルールの再利用（継承機能）で効率化

似たフォーマットを持つ文献タイプの場合、一つずつコンポーネントを並べ直す必要はありません。作成済みのルールを **コピー（Inherit: 継承）** することができます。

設定方法

中央画面の青い文字 **Not inherited** をクリックし、Inherit from... を選んで、コピー元の文献タイプ（例：Book）を選択。

ルールセットの設定 Bibliography（参考文献リスト）

Edit state: None

Rule set: Bibliography | Not inherited

Bibliography - Journal Article - (Default template)

Author Title Periodical Volume Page range Year

Rule set: Footnote | Not inherited

Footnote - Journal Article - (Default template)

(Drag components here to create a template.)

Rule set: In-text citation | Inherited from: Unknown

Component properties: Author

Edit component...

Punctuation before: [none]

Punctuation after: [period][space]

コンポーネント間の区切り記号を設定

項目（コンポーネント）を配置しただけでは文字が全て繋がって出力されてしまうため、各項目の前後にどのような記号（ピリオドやスペース等）を自動的に挿入するかをここで設定します。

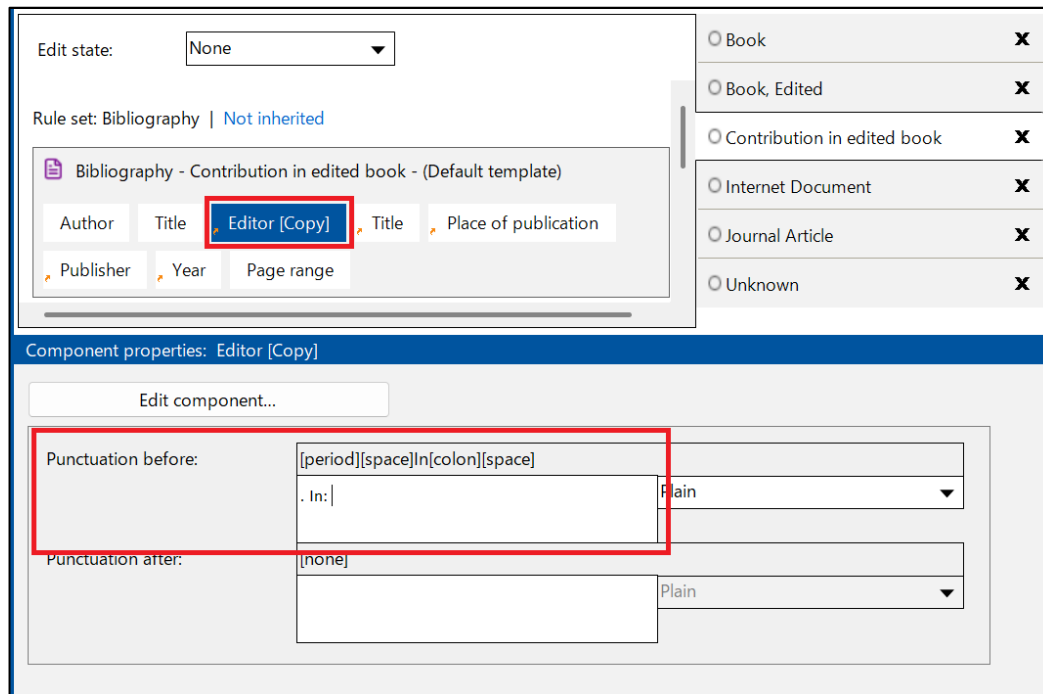
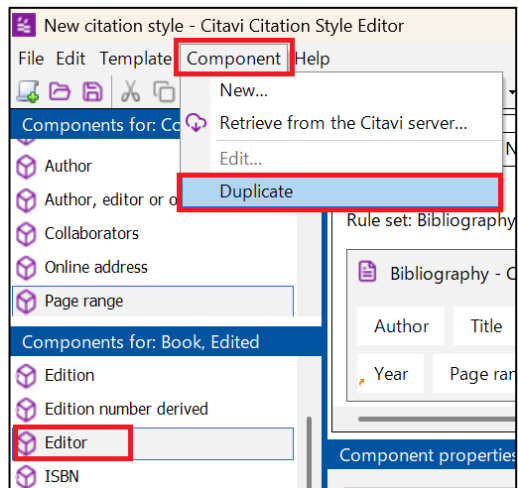
1. [Rule set: Bibliography] 欄にて設定を変更したい項目（例: Author）を選択
2. 画面下 [Punctuation before/after] 欄に選択したコンポーネントの前後に出力する記号や文字列（ピリオドやスペースなど）を入力

注意：記号が衝突した場合の優先順位

コンポーネントが隣り合って出力される際、設定した記号が衝突する場合があります。その際は「後ろの項目の before」が優先されます。

例) Author (after: カンマ)Title (before: ピリオド)
→ Title のbefore に設定したピリオドが出力される

ルールセットの設定 Bibliography（参考文献リスト）

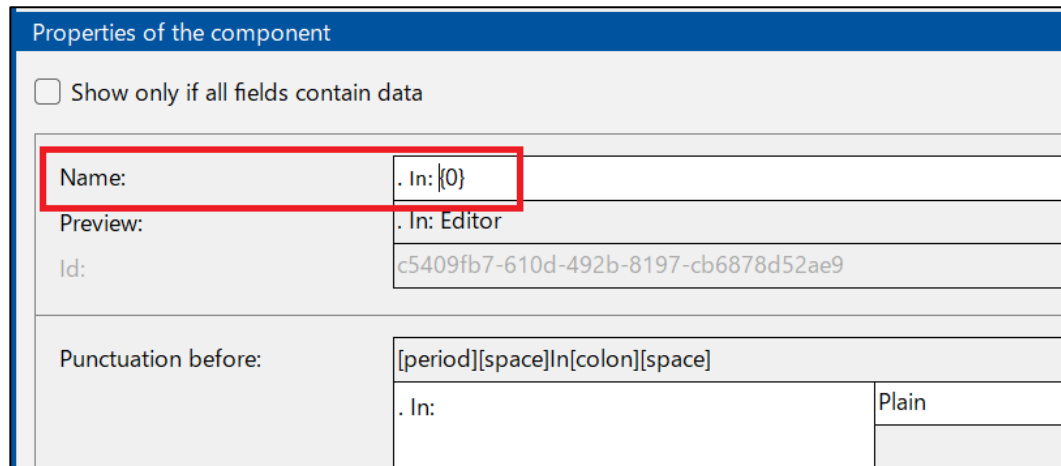
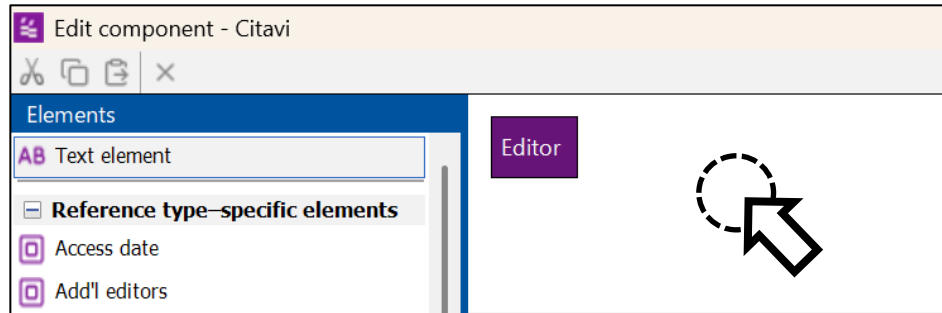


コンポーネントの共有と「複製」

作成したコンポーネント（Author やYear 等）のプロパティ設定は、すべての文献タイプ（書籍、論文など）で共有されます。Reference Type によって区切り記号が異なる場合は、元のコンポーネントを直接変更せず、コンポーネントをコピーし設定する必要があります。

1. コンポーネントパネルにてコピーしたいコンポーネントを選択
2. メニュー [Component] から [Duplicate] をクリック
3. コピーされたコンポーネントを [Rule set] に追加
4. コンポーネントの編集画面で前後の区切り記号を設定

ルールセットの設定 Bibliography（参考文献リスト）



複製したコンポーネントの名前変更

1. 複製したコンポーネントをダブルクリック
2. 出現した画面のコンポーネント名横の空白部分をクリック
3. [Name] 欄の「{0}」以外の部分を変更

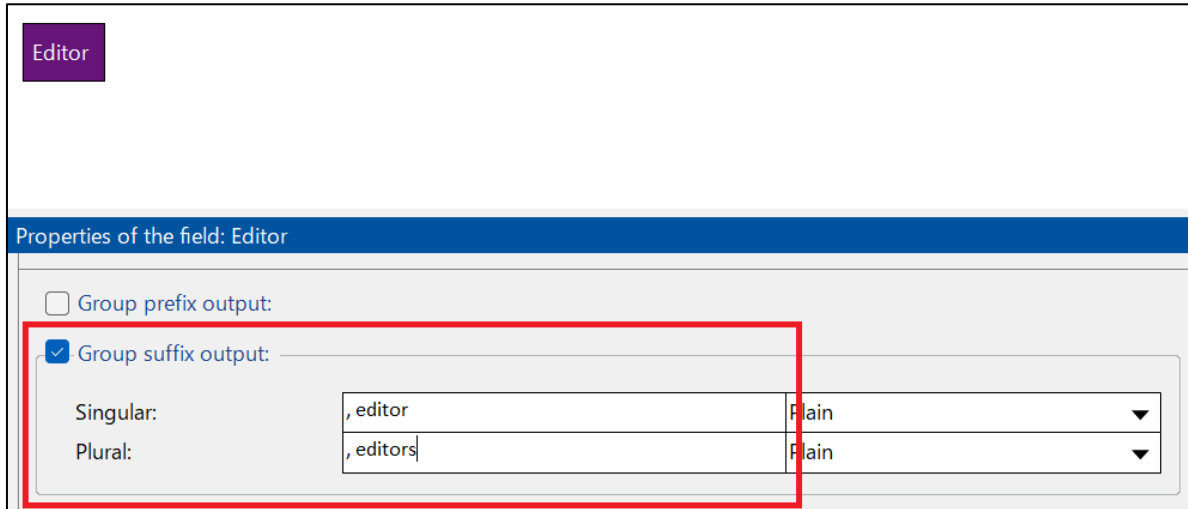
注意：{0}（プレースホルダー）は絶対に削除しないでください

Citavi はこのプレースホルダーを利用して、同じコンポーネントでも文献タイプに応じて自動的に適切な要素名を表示します（例：Bookの場合は「Author」、Movieの場合「Director」など）。

このプレースホルダーを削除してしまうと、それぞれのケースに合わせて新しいコンポーネントを個別に作成し直す手間が発生する可能性があります。

ルールセットの設定 Bibliography（参考文献リスト）

※ 「In: “Editor“, editor」 または 「In: “Editor”, editors」 と出力させる場合の入力例



Editor

Properties of the field: Editor

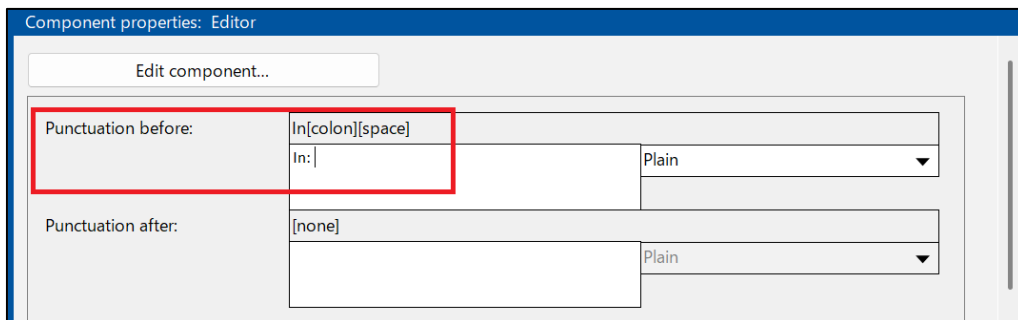
Group prefix output:

Group suffix output:

Singular: , editor Plain

Plural: , editors Plain

※ 共通して出力するテキスト 「In: 」は [Punctuation Before]に入力してください



Component properties: Editor

Edit component...

Punctuation before: In: | Plain

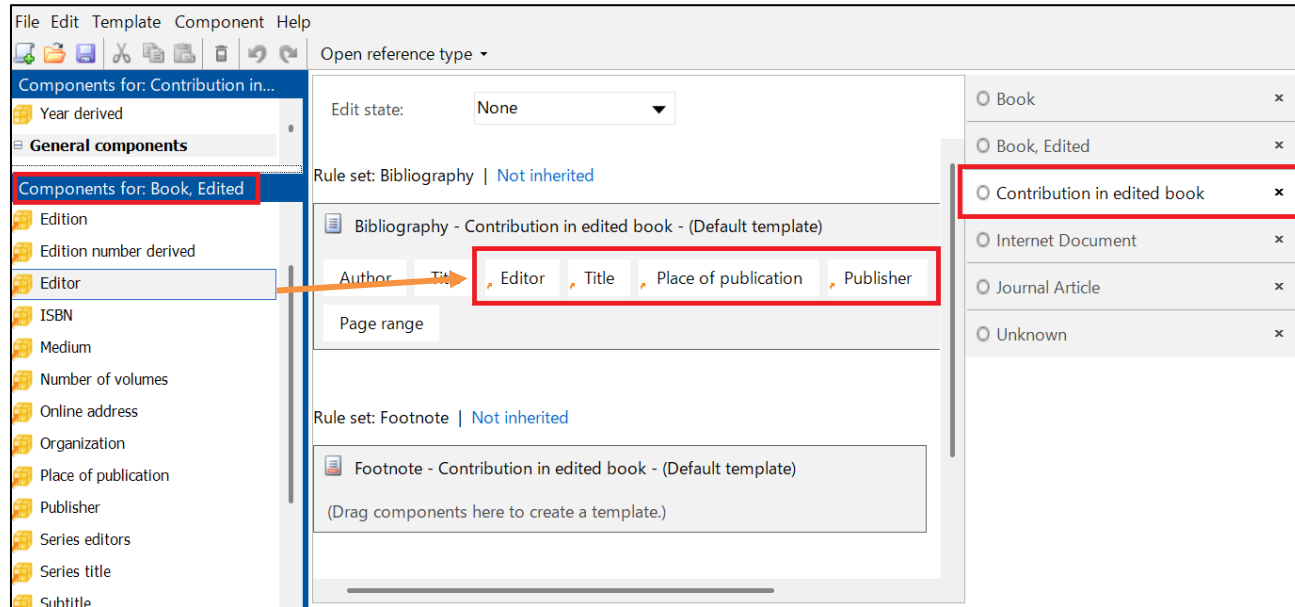
Punctuation after: [none] Plain

Group prefix output / Group suffix output

[Editor] など、人数（単数・複数）によって前後の表示テキストを変えたい場合は、[Group prefix output] または [Group Suffix output] で設定してください。

1. ルールセットに追加したコンポーネントをダブルクリック
2. コンポーネントの前にテキストを出力する場合は [Group prefix output] を、後ろに出力する場合は [Group Suffix output] にチェックを入れる
3. [Singular] に1名の場合のテキスト、[Plural] に複数の場合のテキストを入力
4. [OK] をクリック

ルールセットの設定 Bibliography（参考文献リスト）



Page range（ページ範囲）の配置元に注意！

章が収録されている「ページ範囲（Page range）」を追加する際は、親の本全体ではなく上側のリスト（Contribution）から追加してください。

書籍の章の出力設定

書籍の章は、章自身の情報（子レファレンス）と、それが収録されている本全体の情報（親レファレンス）の**2つの情報（親子関係）を組み合わせて作成**します。

コンポーネントの配置手順

1. Reference Type を選択

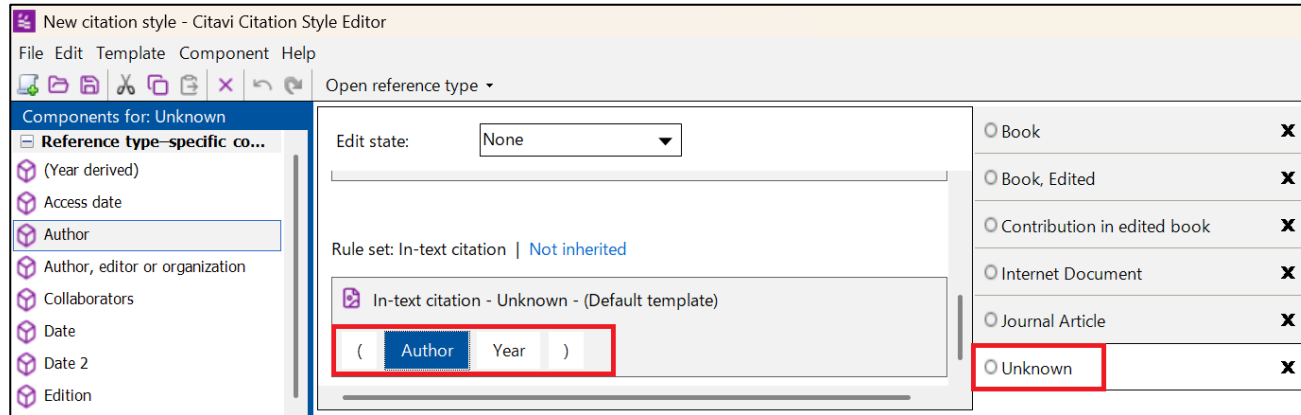
Contribution in edited book を選択します。

2. 2つのリストからドラッグ&ドロップ

左側のパネルには、子（Contribution）と親（Book, Edited）の2種類のコンポーネントリストが上下に表示されます。両方のリストから必要な項目を組み合わせて配置します。

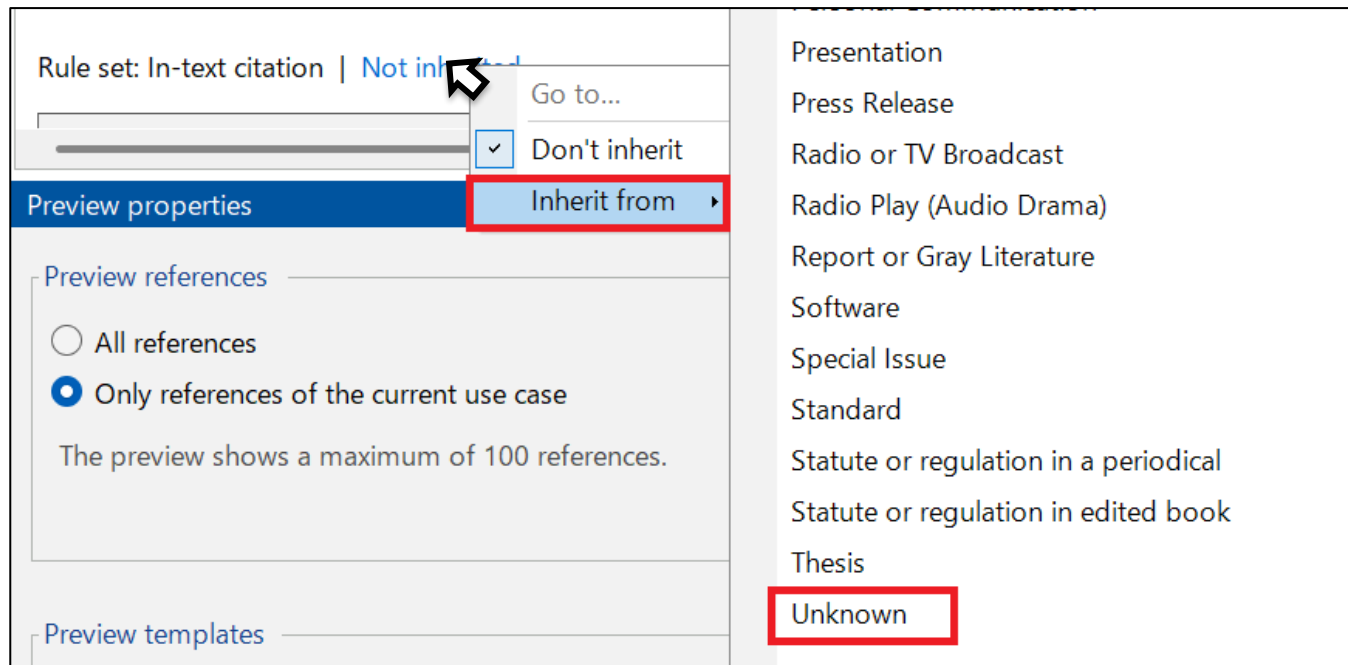
[Components for: Book, Edited] から追加されたコンポーネントにはオレンジ色の矢印が表示されます。

ルールセットの設定 In-Text Citation (本文中の引用)



文中引用の出力順と「継承」

著者名引用スタイルでは、本文中に (Doe 2023) のような形式で参照を挿入します。このルールはどの文献タイプでも共通のため、一度「Unknown」で型を作り、他のタイプでそれを使い回す（継承する）のが Citavi の基本テクニックです。



1. [Reference Type] で [Unknown] を選択
2. [Rule set: In-text citation] 欄へ出力させる項目（コンポーネント）をコンポーネントパネルから出力順にドラッグ&ドロップし追加
 - 番号引用：Index in Bibliography を追加
 - 著者名引用： () と Author と Year を追加
3. [Unknown] 以外のReference Type に切り替え、[Not Inherited] をクリックし、[Unknown] を選択

ルールセットの設定 In-Text Citation (本文中の引用)

コンポーネントの編集

配置した Author... 等のコンポーネントをダブルクリックすると、表示規則（姓のみか、フルネームか等）や人数の省略ルールを編集できます。

Format names of persons like this:

All persons Persons 1 through

| | | | | |
|--------------------------|------------------------|---|-------|---|
| Sequence: | Last name only ("Doe") | ▼ | Plain | ▼ |
| First name format: | Full ("John Mike") | ▼ | Plain | ▼ |
| Middle name format: | Full ("John Mike") | ▼ | | |
| Include middle names: | All middle names | ▼ | | |
| Text between persons: | : | | Plain | ▼ |
| Text before last person: | : | | Plain | ▼ |

Abbreviate list (e.g. using et. al)

| | | | |
|-----------------------|--------------------------------|-------|---|
| If more than: | <input type="text" value="2"/> | | |
| Abbreviate after: | <input type="text" value="1"/> | | |
| Text of abbreviation: | , et al. | Plain | ▼ |

Conclude with last person after abbreviation text

If abbreviated, always use "Text between persons"

著者名の基本表示 (Format names...)

- **Sequence:**
Last name only を選ぶと、本文中には「姓のみ (Doe)」が出力されます。
- **Text between...:**
著者が複数いる場合の区切り記号を指定します。

著者リストの省略 (Abbreviate list)

著者が多い場合に et al. (他) 等を使って省略表示するルールを設定します。

If more than: (~人より多い場合)

何人以上で省略するかを「超過数」で指定します。
※「3人以上」で省略したい場合は 2 と入力します。

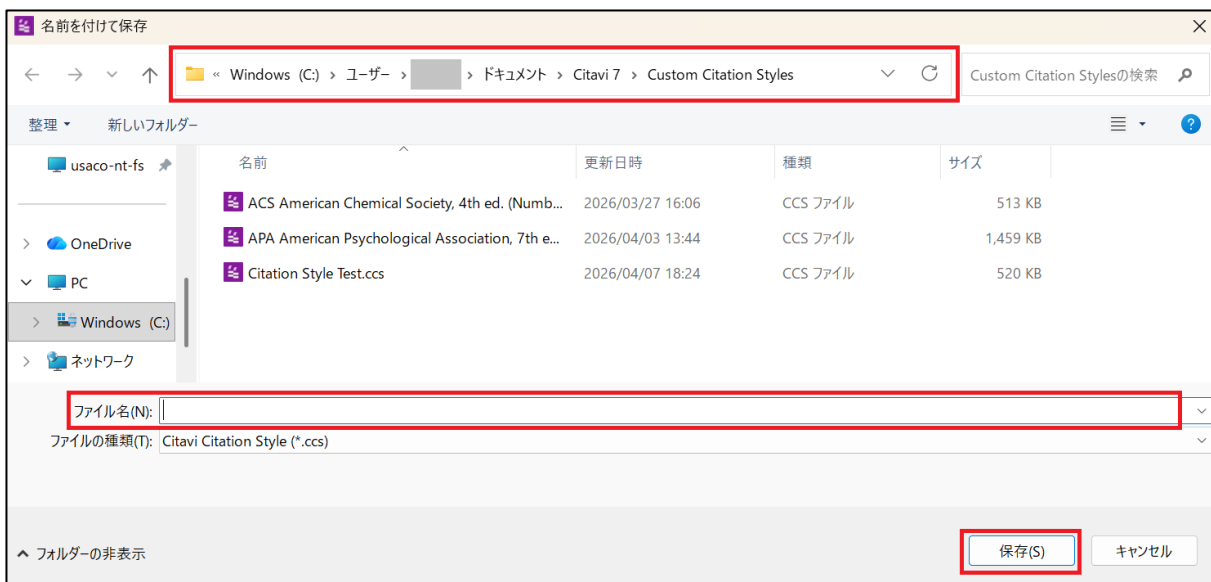
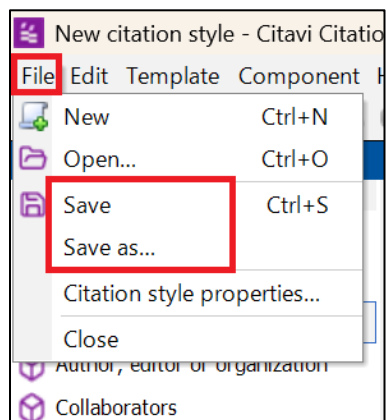
Abbreviate after: (~人目以降を省略)

何人目まで表示するかを指定します。(例：第一著者のみ表示なら 1)

Text of abbreviation:

省略記号 (, et al. やほか など) を入力します。フォントの斜体 (Italic) 設定もここで行えます。

Citation Style の保存方法



編集した Citation Style の保存

作成または編集した Citation Style は、ファイル (.ccs) としてパソコン内に保存します。

新規作成、または別名保存する場合：

1. メニュー [File]→ [Save as] をクリック
2. 保存先とファイル名を指定し [保存] をクリック

編集した Citation Style を上書き保存する場合：

メニュー [File]→ [Save] をクリック
※ショートカットキー Ctrl+S でも保存可能です。

保存先フォルダについて

保存先はデフォルトで指定される
¥Documents¥Citavi 7¥Custom Citation Styles のままにしてください。
※このフォルダに保存することで、Word アドインや Citavi 本体の Citation Style 一覧から選択できるようになります。

お問い合わせについて

Citavi の操作等に関するお問い合わせは[フォーム](#)より必要事項をご入力の上、お問い合わせをお願いいたします。

ユサコ株式会社 Citavi サポート担当

営業時間：土日祝年末年始を除く 9:00～17:30

